

区分	項目名（配点）	評価の観点	配点
企画提案の総論	1. 業務理解と仕様書要件の適合	本業務の目的や仕様書要件を的確に理解しているか。また、仕様書の要件に対する提案内容が、実現可能性の高い現実的なものであり、業務遂行に有効なものとなっているか。	5
支援の内容	2. BPR・業務改善の現状分析について	既存業務を抜本的に見直すための現状調査・分析の方法が申請から受付、審査、決裁、通知、公金収納に至るまでの一連の業務フローの詳細を把握することに有効な手法となっているか。	10
	3. BPR・業務改善の具体性・実現可能性	現状調査・分析に基づいて行われる、あるべき業務フローの設計、具体的な業務改善の提案等の一連の工程・手法が具体的かつ現実的か。	15
	4. 伴走型支援の具体性・実効性	職員が電子申請システム上で迷わず業務フロー等が構築できるよう、「設計定義書（構成案）」の作成支援や、UI/UXに基づいた技術的助言が具体的かつ実践的に設計されているか。	25
	5. 知見の庁内展開への寄与	本事業による伴走型支援で得た成果や本事業に関連する他自治体の事例を、他部署や類似業務へ波及させるための「運用FAQ」や「事例集」の作成・共有手法が、全庁のBPR・業務改善の底上げに資する有用なものとなっているか。	15
	6. 提案の独自性・独創性	仕様書の要件に加え、本県の課題解決に直結する独自の提案（独自ツール活用、先進事例の応用等）があるか。	5
業務遂行能力	7. PM及び担当者の実績	自治体におけるBPR支援の豊富な実績を有するか。自治体実務への深い理解があるか。	10
	8. 実施体制及びスケジュール	スケジュールや進捗管理手法が適切であり6手続きを支援する体制となっているか。また、個人情報・情報セキュリティの確保策が適切かつ十分であるか。	10
価格	9. 参考見積書の適正性	参考見積の価格は、必要な経費・費目が過不足なく計上され、適正に積算されているか。	5
合計			100